

# 早期発見の目安



出典：「公益社団法人 認知症の人と家族の会」作成を一部改変

物忘れがひどい	<input type="checkbox"/> 同じことを何度も言う・問う・する <input type="checkbox"/> しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている <input type="checkbox"/> 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う
理解・判断力が衰える	<input type="checkbox"/> 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった <input type="checkbox"/> 新しいことが覚えられない <input type="checkbox"/> 話のつじつまが合わない
時間・場所が分らない	<input type="checkbox"/> 約束の日時や場所を忘れるようになった <input type="checkbox"/> 慣れた道でも迷うことがある
人柄が変わる	<input type="checkbox"/> ちょっとしたことでも怒りっぽくなった <input type="checkbox"/> 周りへの気づかひがなくなり、頑固になった <input type="checkbox"/> 自分の失敗を人のせいにする <input type="checkbox"/> 「この頃様子がおかしい」と周囲から言われる
不安感が強い	<input type="checkbox"/> ひとりになると怖がったり寂しがったりする <input type="checkbox"/> 外出時、持ち物を何度も確かめる <input type="checkbox"/> 「頭が変になった」と本人が訴える
意欲がなくなる	<input type="checkbox"/> 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった

## 早い時期に受診することはとても大切です



「認知症かもしれない」と思った時、早く受診することは大切で、その後の生活を大きく左右します。「このくらいは誰にでもある」、「認知症はどうせ治らないから医療機関にかかっても仕方ない」という誤った考え方は改めましょう。

### ○早い時期に受診すると・・・

①認知症のような症状が出て、治る病気であったり、一時的な症状の場合もある  
 (正常圧水頭症、脳腫瘍、慢性硬膜下血腫、甲状腺ホルモンの異常、不適切な薬の使用など)

### ②認知症の進行を緩やかにする

脳の機能を回復させることは難しいですが、お薬を継続して使用することで、使用しない場合と比べ良い状態を維持することが知られています。

### ③認知症について、少しずつ理解を深めていくことができる

本人や周りの人が生活上の困りごとに対応しやすくなります。

## どこへ受診したらいいの？



まずはかかりつけ医に相談しましょう。かかりつけ医がいない場合は、お住まいのおたっしや本舗の認知症地域支援推進員、ものわすれ相談室、認知症相談ダイヤル等へご相談ください。

以下のことをまとめておくと、話がスムーズです。

- ①いつ頃から症状が出たのか ②過去の病歴 ③おくすりノート ④介護保険申請の有無